

# 中央大学 人文研 公開研究会

主催:

「外国語教育における複言語・複文化能力の育成と実践」チーム

テーマ:

外国語教育の理想と実践: 上智大学言語教育研究センター初習言語チームの取り組みを中心に

講演者: 廣康好美 (上智大学教授)



参加登録は[こちら](#)

\*2024年3月22日(金)までに登録をお願いします。

日時: 2024年3月27日(水)13:30~15:00

会場: 中央大学 多摩キャンパス 2号館 4階会議室 1

形式: 対面とオンラインによるハイブリッド形式

言語: 日本語

参加無料(事前登録をお願いします)

## 【講演概要】

外国語学習の目的が「教養」だった戦後から、複言語、複文化能力の重要性が強調される今日まで、日本における外国語教育は時代の要請に合わせて進化を続けてきた。しかしながら大学の事情、学生の異なるニーズや要望に応えようとすると、教員の持つ理想通りに進まないことも多々ある。ここでは、上智大学の英語、日本語と19の初習言語教育を担っている言語教育研究センターの取り組みを、初習言語チームの活動を中心にお話したい。さらに多くの非常勤講師が担当するスペイン語の共通カリキュラムをご紹介します、時代に合った理想的なカリキュラムがどのようなものであるかを、参加者の皆さんとともに考えていきたい。

## 【廣康好美氏のプロフィール】

上智大学教授、CANELA 日本・スペイン・ラテンアメリカ学会会長。これまでの研究テーマは、大学のスペイン語カリキュラム、教授言語、語彙等。近年は日本におけるスペイン語教育の発展と現状の研究、及び科研グループ「スペイン語教員研修の開発と検証」(基盤研究C)において教員研修の研究を行っている。大学生向けスペイン語教科書、一般向け自習書、辞書等を数多く執筆。

### 研究チームメンバー(50音順)

栗原 文子 KURIHARA Fumiko(商学部教授/英語)

鈴木 ひろみ SUZUKI Hiromi(商学部准教授/中国語)

高次 裕 TAKATSUGI Yutaka(商学部助教/ドイツ語)

二宮 理佳 NINOMIYA Rika(商学部教授/日本語)

舟木 律子 FUNAKI Ritsuko(商学部教授/スペイン語)

南 映子 MINAMI Eiko(経済学部准教授/スペイン語)

山浦 アンヘラ YAMAURA Angela(商学部助教/スペイン語)

中央大学多摩キャンパスへのアクセス: 多摩モノレール「中央大学・明星大学」駅 直結

問い合わせ先: 山浦アンヘラ [ayamaura691@g.chuo-u.ac.jp](mailto:ayamaura691@g.chuo-u.ac.jp)